

## 2021年度活動概要

## 言語教師認知研究会

本年度は、「日本における言語教師認知研究の理論と実践の確立と実態調査」を研究テーマとして年度中 2 回の研究会を計画していたが、新型コロナによる各所への影響により開催を見送った。また、毎年度刊行してきた、『JACET 言語教師認知研究会研究集録 (Language Teacher Cognition Research Bulletin) 』(ISSN 2186-7585)は、去年度に引き続き定例研究会の開催が滞っていることにより投稿論文が集まらず、次年度に発刊する方向で検討している。

先述の通り定例研究会を実施することはできなかったが、2021年3月13日(土)に本研究会主催で開催した「新型コロナの影響下における英語教師の認知と情動を探る」をテーマとした現職教員8名との懇談会について、3時間半の録画映像・音声データを基に文字起こしを行った。この質的データを対象として、コロナ禍における言語教師の認知・情動を探索的に調査する試みに着手している。関連して、質的データの計量分析の手法について情報収集を行っており、次年度の活動の一環として、質的データの計量分析に関わるワークショップ、あるいは講演会の開催を考えている。